

欠席回数管理アプリ - 機能と使い方

1. アプリの概要

このStreamlitアプリケーションは、個人の科目ごとの欠席回数を簡単に管理し、落単の危険性を視覚的に把握するためのツールです。直感的な操作で、あなたの学業をサポートします。

2. 主な機能




2.1. 科目管理

- 科目の追加:** 履修している科目名と、その科目の欠席上限回数を設定して登録できます。
- 科目の削除:** 不要になった科目はいつでも削除できます。

2.2. 欠席記録

- 簡単な欠席登録:** 欠席した科目、日付、そして必要であれば欠席理由を入力するだけで、簡単に欠席を記録できます。

2.3. 欠席状況確認

- 全体像の把握:** 総科目数、落単が確定している科目、注意が必要な科目、安全な科目の数を一目で確認できます。
- 科目ごとの詳細:** 各科目の現在の欠席回数と上限回数を比較し、以下の3段階で状況を分かりやすく表示します。
 -  **安全:** 欠席回数にまだ余裕があります。
 -  **注意:** 欠席回数が上限に近づいており、あと1回で危険な状態です。
 -  **落単確定:** 欠席回数が上限を超えており、単位取得が難しい状態です。
- 進捗バー:** 欠席回数の進捗を視覚的に表示し、残りの回数を把握しやすくします。

- **欠席履歴:** 各科目の過去の欠席記録を日付順に確認でき、誤って記録した場合は削除も可能です。

2.4. 時間割表示

欠席状況をカレンダーや曜日といった時間割のような形式で確認できます。

- **カレンダー表示:** 月ごとのカレンダー形式で、欠席した日付を視覚的に確認できます。欠席日には科目名と理由が表示されます。
- **曜日別表示:** 曜日ごとに欠席した科目と、その詳細（日付、理由）を一覧で確認できます。どの曜日に欠席が多いかなど、傾向を把握するのに役立ちます。

3. アプリのメリット

- **シンプルで使いやすい:** Streamlitによる直感的なインターフェースで、誰でも簡単に操作できます。
- **視覚的な把握:** 欠席状況や落単の危険性を色分けや進捗バーで一目で理解できます。
- **データ永続化:** 入力したデータは自動的に保存されるため、アプリを閉じても情報が失われる心配がありません。
- **学業サポート:** 欠席回数を意識することで、計画的な履修や出席を促し、学業の達成をサポートします。

このアプリを活用して、あなたの学業管理をより効率的にしましょう！